

グローバルC○C○債ファンド (為替ヘッジあり・1年決算型)

運用報告書（全体版）

第1期（決算日 2025年8月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「グローバルC○C○債ファンド（為替ヘッジあり・1年決算型）」は、2025年8月18日に第1期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（ハイブリッド証券）
信託期間	2024年11月20日から2045年8月17日までです。
運用方針	主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド JPYヘッジド・クラス」受益証券 「マネー・アカウンント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

2025年9月1日、日興アセットマネジメント株式会社は
「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に社名変更します。
社名変更後URL：www.amova-am.com

<645129>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
(設定日)	円	円		%	%	%	百万円
2024年11月20日	10,000	—		—	—	—	20
1 期(2025年 8 月18日)	10,405	0		4.1	0.1	96.9	303

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率		
(設定日)	円		%	%	%
2024年11月20日	10,000		—	—	—
11月末	9,983		△0.2	0.1	96.7
12月末	10,040		0.4	0.1	98.3
2025年 1 月末	10,142		1.4	0.1	104.3
2 月末	10,209		2.1	0.1	96.9
3 月末	10,067		0.7	0.1	97.0
4 月末	10,013		0.1	0.1	97.0
5 月末	10,124		1.2	0.1	97.0
6 月末	10,232		2.3	0.1	136.5
7 月末	10,347		3.5	0.1	97.0
(期 末)					
2025年 8 月18日	10,405		4.1	0.1	96.9

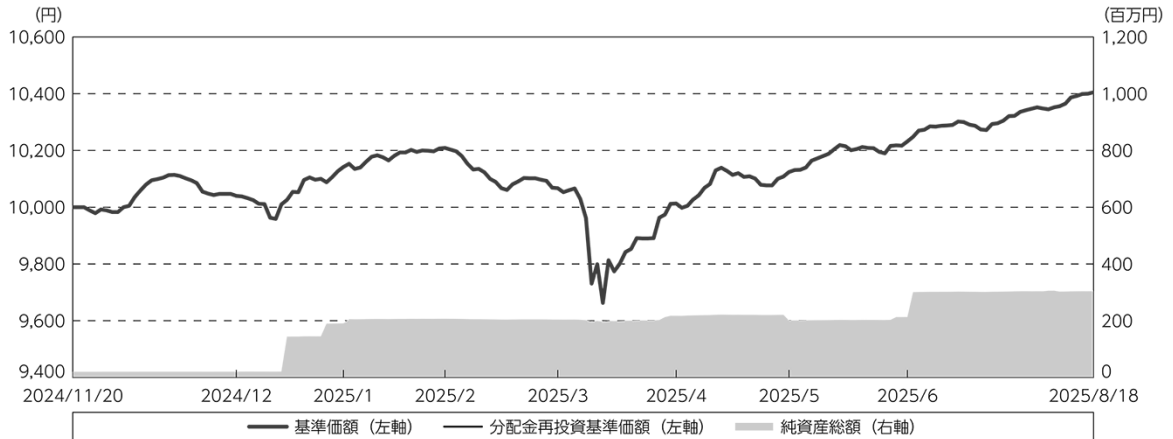
(注) 騰落率は設定日比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2024年11月20日～2025年8月18日）

期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：10,405円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 4.1%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。ハイブリッド証券の中でもＣＯＣＯ債を中心に投資しております。また、為替ヘッジを行なうことにより、為替変動リスクの低減を図っております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・保有銘柄からインカム収入を得たこと。
- ・保有銘柄の債券価格が上昇したこと。

投資環境

（ＣＯＣＯ債市況）

ＣＯＣＯ債市場は、期初から2025年２月にかけて上昇した後、４月中旬にかけて軟調でしたが、以降は期間末にかけて概ね一本調子の上昇となりました。

期間の初めから2025年２月のＣＯＣＯ債市場は堅調に推移しました。米国では１月にトランプ二次政権が発足しましたが、財政再建派と目されるベッセント氏が財務長官に任命されたことや、関税率引き上げの具体案が提示されるまでには時間があったことから、金融市場では同政権の政策が大きく懸念されることはありませんでした。緩やかな景気減速、インフレ圧力の低下とそれを受けた欧米中央銀行の金融緩和を好感してリスク性資産は上昇し、ＣＯＣＯ債市場は穏やかな上昇相場となりました。

３月には米国トランプ政権による関税政策への懸念や2023年３月以来、２年余りに及ぶスプレッド（利回り格差）縮小を受けてバリュエーション（価値評価）への警戒感が高まったことからＣＯＣＯ債市場は弱含みしました。ドイツでインフラ投資と防衛費の拡大などを柱とした財政拡張政策に転じたことから同国金利は上昇しました。

４月初にはトランプ政権が市場予想を上回る規模の相互関税の導入を公表したことがネガティブサプライズとなり、貿易戦争が激化して米国のインフレ上昇圧力が高まり、米国内外の景気が減速するリスクが意識されたことから、金融市場全般のボラティリティ（変動性）が急上昇してリスク性資産が急落し、「質への逃避」の高まりから先進国金利は低下しました。グローバル投資家が米国から米国外へ資金をシフトする動きが顕著となり、米国長期金利に上昇圧力が掛かる一方でアメリカドルは下落しました。その後、トランプ政権が相互関税の適用を90日間停止することを発表したことから関税政策への懸念は徐々に後退し、金融市場は落ち着きを取り戻して４月初の下げを取り戻す展開となりました。４月のＣＯＣＯ債市場はスプレッド拡大により下落しました。

５月から期間末にかけてＣＯＣＯ債市場は堅調に推移し、４月中旬までの下げを取り戻して続伸しました。トランプ政権と日本、ＥＵ（欧州連合）間で貿易協定が締結される一方、米中間では関税率を巡る協議が期限を延長して継続されました。金利市場は落ち着いた値動きとなり、リスク性資産が騰勢を強める中でＣＯＣＯ債のスプレッドは縮小しました。

マクロ景気およびインフレ圧力が緩やかに減速する中で、米国連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）は2024年11月、12月に利下げを行なって以降は政策金利を据え置き続けましたが、金融市場の先行きの利下げ期待は高まりました。欧州中央銀行（ＥＣＢ）は2025年６月にかけて７会合連続で利下げを行ない、７月の会合では政策金利を据え置きました。ＣＯＣＯ債の主たる発行体である欧州大手銀行の業績は堅調に推移し、資本比率も潤沢な水準に維持されるなどクレジットファンダメンタルズ（信用力に関する基礎的条件）が強固であったこともＣＯＣＯ債市場の好調を後押ししました。

（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.23%近辺から、2025年１月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどをを受けて、0.48%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（ＴＢ）３ヵ月物金利は、期間の初めの0.11%近辺から、日銀による利上げなどをを受けて、0.42%近辺で期間末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

収益性を追求するため「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド」ＪＰＹヘッジド・クラス」円建受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド ＪＰＹヘッジド・クラス）

G-S I F I s（グローバルなシステム上重要な金融機関）に含まれる銀行を中心としたＣＯＣＯ債、ハイブリッド証券を主たる投資対象とし、投資妙味が高いと判断した銘柄を組み入れました。ポートフォリオのデュレーション（金利感応度）は３～４年、平均格付けはＢＢ＋～ＢＢＢ－程度としました。発行体は２０程度、８０銘柄程度に分散投資しました。選択的に新発債を組み入れる一方、割高割安に基づき構成銘柄を入れ替えました。ポートフォリオの構成銘柄に大きな変化はありませんでした。

為替ヘッジを行なうことにより、為替変動リスクの低減を図りました。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項 目	第 1 期
	2024年11月20日～ 2025年 8 月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	— — %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	654

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入で算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、「グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド」ＪＰＹヘッジド・クラス」円建受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド」ＪＰＹヘッジド・クラス）

ＣＯＣＯ債市場へのポジティブな見方を維持します。金融債、中でもＣＯＣＯ債は発行銀行の良好なファンダメンタルズと他のクレジット対比での高利回りから魅力的な投資対象であると考えています。

地域別では、欧州の銀行は引き続き米国の銀行よりも魅力的であると判断しています。

米国トランプ政権による関税やその他の政策関連のニュースにより金融市場のボラティリティが上昇しやすい状況は2025年年末にかけて続く予想しています。米国では来年から中間選挙のキャンペーンが始まるのに先立ち、トランプ政権は有権者、特に共和党支持層に実績をアピールするために大胆な政策を早期に打ち出す必要があるためです。来年以降は米国の政治環境はより予測可能で市場に友好的なものになる可能性があると考えています。

為替ヘッジを行なうことにより、為替変動リスクの低減を図ります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は、原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ １万口当たりの費用明細

(2024年11月20日～2025年 8 月18日)

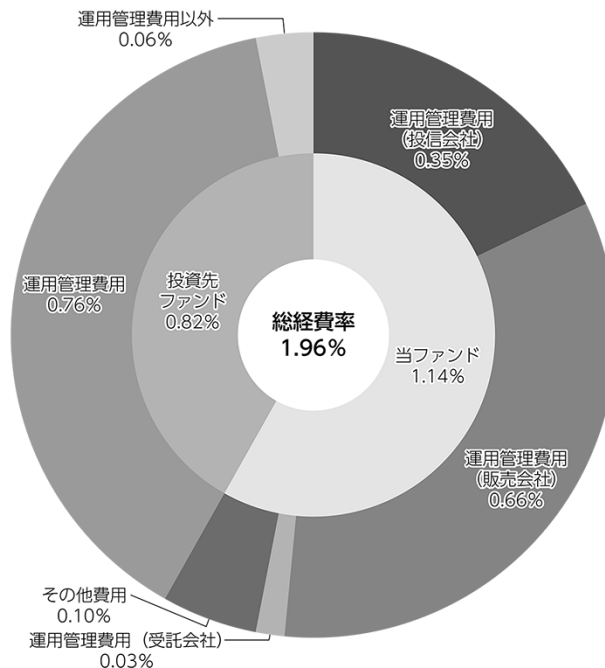
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 79	% 0.779	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(27)	(0.262)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(50)	(0.492)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.025)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	8	0.077	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(7)	(0.074)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	87	0.856	
期中の平均基準価額は、10,128円です。			

- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。
- (注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.96%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.96
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.76
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認ください。ただし、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年11月20日～2025年 8 月18日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	グローバル・ハイブリッド・セキユリティーズ・ファンド JPYヘッジド・クラス	千口	千円	千口	千円
		447, 839	320, 951	33, 106	23, 397

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
マネー・アカウント・マザーファンド		千口	千円	千口	千円
		323	324	22	22

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月20日～2025年 8 月18日)

利害関係人との取引状況

<グローバルＣｏＣｏ債ファンド（為替ヘッジあり・１年決算型）>

区分	買付額等			売付額等	うち利害関係人との取引状況	
	A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 320	百万円 320	% 100.0	百万円 23	百万円 23	% 100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年11月20日～2025年 8月18日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況（2024年11月20日～2025年 8月18日）

設定時 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取 引 理 由
百万円 20	百万円 －	百万円 20	百万円 －	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細（2025年 8月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	当 期 末		
		口 数	評 価 額	比 率
		千口	千円	%
グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド JPYヘッジド・クラス		414,732	294,584	96.9
合	計	414,732	294,584	96.9

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
		千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		300	302

(注) 親投資信託の2025年 8月18日現在の受益権総口数は、422,624千口です。

○投資信託財産の構成（2025年 8月18日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	294,584	96.6
マネー・アカウント・マザーファンド	302	0.1
コール・ローン等、その他	9,950	3.3
投資信託財産総額	304,836	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年8月18日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	304,836,012
コール・ローン等	9,948,954
投資信託受益証券(評価額)	294,584,719
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	302,207
未収利息	132
(B) 負債	903,663
未払解約金	100,148
未払信託報酬	672,061
その他未払費用	131,454
(C) 純資産総額(A－B)	303,932,349
元本	292,113,875
次期繰越損益金	11,818,474
(D) 受益権総口数	292,113,875口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,405円

(注) 当ファンドの設定時元本額は20,000,000円、期中追加設定元本額は296,401,515円、期中一部解約元本額は24,287,640円です。
(注) 1口当たり純資産額は1.0405円です。

○損益の状況（2024年11月20日～2025年8月18日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	12,982,309
受取配当金	12,962,105
受取利息	20,204
(B) 有価証券売買損益	△ 2,521,262
売買益	405,547
売買損	△ 2,926,809
(C) 信託報酬等	△ 1,541,638
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	8,919,409
(E) 追加信託差損益金	2,899,065
(配当等相当額)	(7,664,776)
(売買損益相当額)	(△ 4,765,711)
(F) 計(D＋E)	11,818,474
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	11,818,474
追加信託差損益金	2,899,065
(配当等相当額)	(7,664,778)
(売買損益相当額)	(△ 4,765,713)
分配準備積立金	11,440,911
繰越損益金	△ 2,521,502

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2024年11月20日～2025年8月18日）は以下の通りです。

項 目	2024年11月20日～ 2025年8月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	11,440,911円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	7,664,778円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	19,105,689円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	654円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2024年11月20日から2025年8月18日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、運用報告書（全体版）は電磁的方法により提供する旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、2025年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第50条）

その他の変更について

日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「www.amova-am.com」へ変更となります。

※本書が、受益者の皆さまのお手元に届く際には、社名変更が行われている場合がありますので、ご注意ください。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド JPYヘッジド・クラス	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主な投資対象	世界の金融機関が発行するハイブリッド証券を主要投資対象とします。	
投資方針	・主として、世界の金融機関が発行するハイブリッド証券に投資を行ない、相対的に高水準かつ安定的な利子・配当等収益の獲得を図りつつ、中長期的に信託財産の着実な成長を目指します。 ・外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として対円での為替ヘッジを行ないます。	
主な投資制限	・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	
収益分配	原則として、毎月10日（休日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。 なお、管理会社の判断により収益分配を行なわないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対し年率0.74% （国内における消費税等相当額はかかりません。）	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	アルジェブリス（UK）リミテッド	
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド	
信託期間	2163年3月26日まで	
決算日	原則として、毎年12月末日	

◎投資有価証券明細表

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

2024年12月31日

	保有額面	公正価値 (米ドル)	純資産価額に 占める割合(%)
社債			
イタリア			
Intesa Sanpaolo 8.505% 20-Sep-32	1,500,000	2,102,023	0.52
イタリア合計（取得原価：1,710,781米ドル）		2,102,023	0.52
社債合計（取得原価：1,710,781米ドル）		2,102,023	0.52
変動金利債			
フランス			
BNP Paribas FRN Perp	1,600,000	1,645,690	0.40
BNP Paribas FRN Perp	5,000,000	5,475,190	1.34
BNP Paribas FRN Perp	13,000,000	14,555,673	3.57
BNP Paribas FRN Perp	5,000,000	5,002,065	1.23
BNP Paribas FRN Perp	4,000,000	4,269,228	1.05
BNP Paribas FRN Perp	1,400,000	1,431,146	0.35
BNP Paribas FRN Perp	3,900,000	4,063,929	1.00
BNP Paribas FRN Perp	900,000	891,954	0.22
Credit Agricole FRN Perp	1,000,000	896,229	0.22
Credit Agricole FRN Perp	1,300,000	1,430,489	0.35
Credit Agricole FRN Perp	2,000,000	2,008,087	0.49
Societe Generale FRN Perp	1,500,000	1,559,229	0.38
Societe Generale FRN Perp	6,000,000	5,097,546	1.25
Societe Generale FRN Perp	3,200,000	3,496,136	0.86
フランス合計（取得原価：50,862,556米ドル）		51,822,591	12.71
ドイツ			
Commerzbank AG FRN Perp	1,400,000	1,589,661	0.39
Commerzbank AG FRN Perp	1,400,000	1,398,250	0.34
Deutsche Bank FRN Perp	3,200,000	3,644,949	0.89
Deutsche Bank FRN Perp	1,600,000	1,689,798	0.41
Deutsche Bank FRN Perp	4,400,000	4,782,287	1.17
Deutsche Bank FRN Perp	6,000,000	5,902,332	1.45
Deutsche Bank FRN Perp	12,000,000	11,557,934	2.83
Deutsche Bank FRN Perp	5,000,000	5,210,542	1.28
Deutsche Bank (New York Branch) FRN 07-Jan-33	2,000,000	1,692,764	0.41
ドイツ合計（取得原価：35,047,308米ドル）		37,468,517	9.17

	保有額面	公正価値 (米ドル)	純資産価額に 占める割合(%)
変動金利債 (続き)			
イタリア			
Banco BPM SpA FRN Perp	1,600,000	1,890,817	0.46
Intesa Sanpaolo FRN Perp	2,400,000	2,870,079	0.70
Intesa Sanpaolo FRN Perp	6,000,000	6,275,111	1.54
Intesa Sanpaolo FRN Perp	10,250,000	10,826,119	2.65
Intesa Sanpaolo FRN Perp	5,600,000	6,022,035	1.48
Intesa Sanpaolo FRN Perp	4,000,000	4,379,903	1.07
Unicredit SpA FRN Perp	3,000,000	3,133,605	0.77
Unicredit SpA FRN Perp	3,000,000	2,897,799	0.71
Unicredit SpA FRN Perp	3,000,000	3,005,530	0.74
Unicredit SpA FRN Perp	12,000,000	12,162,407	2.98
Unicredit SpA FRN Perp	6,000,000	6,500,331	1.59
Unicredit SpA FRN Perp	5,100,000	5,482,717	1.34
イタリア合計 (取得原価 : 62,946,737米ドル)		65,446,453	16.03
オランダ			
ABN AMRO FRN Perp	1,500,000	1,654,012	0.41
ABN AMRO FRN Perp	2,000,000	2,041,482	0.50
ABN AMRO FRN Perp	7,000,000	7,440,345	1.82
ING Groep FRN Perp	5,000,000	4,934,050	1.21
ING Groep FRN Perp	5,000,000	5,107,880	1.25
ING Groep FRN Perp	2,100,000	2,105,767	0.52
ING Groep FRN Perp	5,000,000	5,243,750	1.29
Rabobank FRN Perp	3,000,000	3,063,776	0.75
Rabobank FRN Perp	3,000,000	3,051,350	0.75
オランダ合計 (取得原価 : 33,337,690米ドル)		34,642,412	8.50
スペイン			
Banco Sabadell FRN Perp	5,000,000	5,086,878	1.25
Banco Sabadell FRN Perp	800,000	923,390	0.23
Banco Santander FRN Perp	2,400,000	2,766,319	0.68
Banco Santander FRN Perp	10,000,000	10,262,809	2.52
Banco Santander FRN Perp	5,000,000	5,493,590	1.35
Banco Santander FRN Perp	6,000,000	5,948,184	1.46
Banco Santander FRN Perp	5,400,000	5,914,183	1.45
Banco Santander FRN Perp	5,000,000	5,176,495	1.27
BBVA FRN Perp	4,000,000	4,353,692	1.07
BBVA FRN Perp	5,200,000	5,916,311	1.45
Caixabank FRN Perp	2,200,000	2,494,990	0.61
Caixabank FRN Perp	8,400,000	8,937,373	2.19

	保有額面	公正価値 (米ドル)	純資産価額に 占める割合(%)
変動金利債（続き）			
スペイン（続き）			
Caixabank FRN Perp	8,000,000	7,641,967	1.87
Caixabank FRN Perp	4,000,000	4,157,520	1.02
Caixabank FRN Perp	7,000,000	8,035,300	1.96
スペイン合計（取得原価：78,963,899米ドル）		83,109,001	20.38
スイス			
UBS Group AG FRN Perp	6,000,000	6,251,454	1.53
UBS Group AG FRN Perp	6,000,000	6,876,216	1.69
UBS Group AG FRN Perp	2,000,000	2,162,142	0.53
UBS Group FRN Perp	8,000,000	7,619,312	1.87
UBS Group FRN Perp	6,000,000	5,878,500	1.44
スイス合計（取得原価：27,672,184米ドル）		28,787,624	7.06
英国			
Barclays FRN Perp	1,500,000	1,551,861	0.38
Barclays FRN Perp	9,000,000	11,952,922	2.93
Barclays Plc FRN Perp	5,000,000	5,501,855	1.35
Barclays Plc FRN Perp	2,500,000	3,256,228	0.80
Barclays Plc FRN Perp	8,400,000	10,887,009	2.67
HSBC FRN Perp	8,000,000	9,905,194	2.43
HSBC Holdings FRN Perp	2,000,000	2,045,106	0.50
Lloyds Banking FRN Perp	10,000,000	12,852,706	3.15
Lloyds Banking FRN Perp	5,500,000	7,127,193	1.75
Lloyds Banking FRN Perp	3,600,000	4,660,789	1.14
Nationwide Building Society FRN Perp	2,000,000	2,426,516	0.59
Nationwide Building Society FRN Perp	4,000,000	5,022,731	1.23
Natwest FRN Perp	1,000,000	1,136,548	0.28
Natwest Group FRN Perp	6,000,000	7,168,184	1.76
英国合計（取得原価：82,966,494米ドル）		85,494,842	20.96
変動金利債合計（取得原価：371,796,868米ドル）		386,771,440	94.81

	公正価値 (米ドル)	純資産価額に 占める割合(%)
投資合計、公正価値（取得原価：373,507,649米ドル）	388,873,463	95.33
為替先渡契約	<u>(4,171,612)</u>	<u>(1.02)</u>
純金融資産合計	384,701,851	94.31
その他純資産	<u>23,210,012</u>	<u>5.69</u>
純資産合計	<u>407,911,863</u>	<u>100.00</u>

為替先渡契約

2024年12月31日時点において、シリーズ・トラストは保管会社との間で次の為替先渡契約を保有していた。

契約額 買い／ (売り)	通貨	満期日	米ドル (未払額)／ 未収額 (米ドル)	外貨受取／ (支払) (米ドル)	未実現 (損) 益 (米ドル)
(31,875,442)	英ポンド	15-Jan-25	40,625,474	(39,915,402)	710,072
(100,848,686)	ユーロ	15-Jan-25	106,195,545	(104,492,875)	1,702,670
119,288,417	日本円	06-Jan-25	(756,748)	759,583	2,835
(672,711,143)	日本円	15-Jan-25	4,386,595	(4,288,289)	98,306
為替先渡契約に係る未実現利益：					<u>2,513,883</u>
396,000	英ポンド	15-Jan-25	(499,835)	495,883	(3,952)
271,000	ユーロ	15-Jan-25	(284,965)	280,793	(4,172)
(477,668)	日本円	06-Jan-25	3,030	(3,042)	(12)
32,279,354,204	日本円	15-Jan-25	(212,446,495)	205,769,136	<u>(6,677,359)</u>
為替先渡契約に係る未実現損：					<u>(6,685,495)</u>

上記の為替先渡契約はすべて様々な受益証券クラスのヘッジに関連している。上記の未決済契約の他方通貨はすべて米ドルである。上記の為替先渡契約は当期を通して保有していた為替先渡契約の代表的なものである。

シリーズ・トラストは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。シリーズ・トラストはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。

シリーズ・トラストの為替先渡契約に対する投資は主なリスク・エクスポージャーが為替リスクであるクラスのヘッジが主な目的である。

デリバティブ商品とヘッジ活動

以下の表は2024年12月31日に終了した年度の損益計算書に含まれるデリバティブに係る純損失を示している。

	実現損失 (米ドル)	純未実現損失の 変動額 (米ドル)	合計 (米ドル)	当年度中の 平均活動 (米ドル)
為替先渡契約	(21,438,081)	(10,022,032)	(31,460,113)	6,563*

*当年度中の平均活動は、米ドルに換算した各契約の平均想定エクスポージャーを用いて計算した購入活動に基づいている。

◎資産負債計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド		2024年12月31日 (米ドル)
資産		
投資、公正価値（取得原価：373,507,649米ドル）		388,873,463
現金		20,327,260
為替先渡契約に係る未実現利益		2,513,883
未収利息		4,742,102
受益証券販売に係る未収金		3,032
資産合計		416,459,740
負債		
為替先渡契約に係る未実現損		6,685,495
未払運用報酬		33,168
買戻受益証券に係る未払金		1,561,900
その他の未払報酬		267,314
負債合計		8,547,877
純資産		407,911,863
受益証券1口当たり純資産価額—クラスAヘッジなし受益証券 （純資産総額32,948,342,894円と発行済受益証券28,070,996,579口に基づく）		JPY 1.1738
受益証券1口当たり純資産価額—クラスB日本円ヘッジ付受益証券 （純資産総額31,159,085,531円と発行済受益証券42,857,972,042口に基づく）		JPY 0.7270

◎損益計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

2024年12月31日に終了した年度
(米ドル)

投資収益

利息収入

27,984,607

投資収益合計

27,984,607

費用

支払利息

156

受託者報酬

47,634

運用報酬

401,457

投資運用報酬

2,513,855

管理報酬

191,850

保管費用

101,597

専門家報酬

22,186

その他報酬および費用

6,414

費用合計

3,285,149

投資純利益

24,699,458

実現純損失および純未実現評価益の変動額

実現損失

投資および通貨に係る実現純損失

(2,403,607)

為替先渡契約に係る純実現損失

(21,438,081)

(23,841,688)

未実現評価（損）益の変動額

投資および通貨の未実現評価益の純変動額

10,229,424

為替先渡契約に係る未実現評価損の純変動額

(10,022,032)

207,392

実現純損失および純未実現評価益の変動額

(23,634,296)

運用による純資産の純増加額

1,065,162

◎純資産変動計算書

グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド

2024年12月31日に終了した年度
(米ドル)

運用による純資産の純増加額

投資純利益	24,699,458
実現純損失	(23,841,688)
未実現評価益の純変動額	207,392
運用による純資産の純増加額	1,065,162

受益者への分配金：

クラスAヘッジなし受益証券からの分配金	(11,767,310)
クラスB日本円ヘッジ付受益証券からの分配金	(23,409,958)
分配金合計	(35,177,268)

資本取引：

受益証券の発行：

クラスAヘッジなし受益証券の発行（12,767,854,400口）	94,455,501
クラスB日本円ヘッジ付受益証券の発行（9,598,341,416口）	47,409,689
	141,865,190

受益証券買戻し：

クラスAヘッジなし受益証券の買戻し（3,091,940,733口）	(23,244,443)
クラスB日本円ヘッジ付受益証券の買戻し（20,542,199,485口）	(99,900,066)
	(123,144,509)

資本取引から生じる純資産の純増加額

18,720,681

純資産の純減少額

(15,391,425)

純資産

期首	423,303,288
----	-------------

期末

407,911,863

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2024年10月15日）
（2023年10月13日～2024年10月15日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
11期(2020年10月12日)	10, 025	△0. 0	—	—	888
12期(2021年10月12日)	10, 023	△0. 0	—	—	1, 125
13期(2022年10月12日)	10, 022	△0. 0	—	—	560
14期(2023年10月12日)	10, 018	△0. 0	—	—	458
15期(2024年10月15日)	10, 023	0. 0	61. 8	—	437

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	券 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%		%
2023年10月12日	10, 018	—	—	—	—
10月末	10, 018	0. 0	—	—	—
11月末	10, 018	0. 0	—	—	—
12月末	10, 017	△0. 0	—	—	—
2024年 1 月末	10, 017	△0. 0	—	—	—
2 月末	10, 017	△0. 0	—	—	—
3 月末	10, 017	△0. 0	—	—	—
4 月末	10, 018	0. 0	62. 1	—	—
5 月末	10, 019	0. 0	61. 7	—	—
6 月末	10, 019	0. 0	122. 7	—	—
7 月末	10, 020	0. 0	61. 5	—	—
8 月末	10, 021	0. 0	63. 4	—	—
9 月末	10, 023	0. 0	125. 8	—	—
(期 末)					
2024年10月15日	10, 023	0. 0	61. 8	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2023年10月13日～2024年10月15日)

基準価額の推移

期間の初め10,018円の基準価額は、期間末に10,023円となり、騰落率は+0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・利息収入などを得たこと。

<値下がり要因>

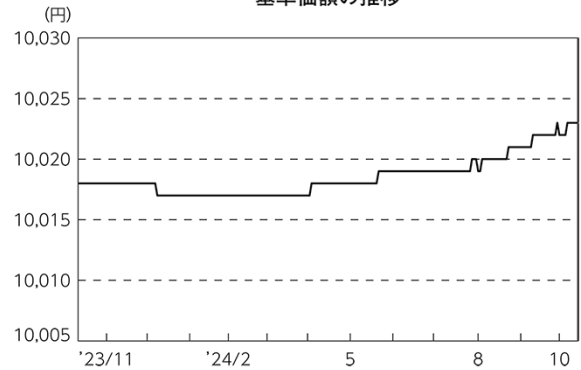
- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと（2024年3月中旬まで）。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続いたものの、2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.23%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.21%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続いたものの、2024年3月にはマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.00%近辺で期間末を迎えました。

基準価額の推移



期 首	期中高値	期中安値	期 末
2023/10/12	2024/09/30	2023/12/08	2024/10/15
10,018円	10,023円	10,017円	10,023円

ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

公社債

		買付額	売付額
国		千円	千円
内	国債証券	1,109,908	—
			(840,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2024年10月15日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当期						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8
合計	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第442回利付国債（2年）	0.005	270,000	270,001	2024/11/ 1
合 計		270,000	270,001	

○投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 270,001	% 61.7
コール・ローン等、その他	167,275	38.3
投資信託財産総額	437,276	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A) 資産				437,276,405
	コール・ローン等			167,267,314
	公社債(評価額)			270,001,845
	未収利息			1,588
	前払費用			5,658
(B) 負債				221,097
	未払解約金			221,097
(C) 純資産総額(A-B)				437,055,308
	元本			436,053,084
	次期繰越損益金			1,002,224
(D) 受益権総口数				436,053,084口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,023円

(注) 当ファンドの期首元本額は457,205,640円、期中追加設定元本額は1,538,188,292円、期中一部解約元本額は1,559,340,848円です。

(注) 2024年10月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	237,562,073円	・グリーン世銀債ファンド	1,280,738円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	38,584,684円	・全世界超分散株式ファンド	1,167,920円
・グローバルC o C o債ファンド 円ヘッジコース	33,634,245円	・アジアR E I Tオープン(毎月分配型)	1,014,121円
・グローバルC o C o債ファンド ヘッジなしコース	30,989,423円	・日興マナー・アカウント・ファンド	991,460円
・エマーゼン・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マナープールファンド)	11,116,700円	・S M B C ・日興 世銀債ファンド	735,767円
・エマーゼン・プラス(マナープールファンド)	9,867,236円	・エマーゼン・プラス・円戦略コース	632,814円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	8,603,589円	・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	493,868円
・資産株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース>(毎月分配型)	6,991,228円	・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	464,211円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	6,370,940円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	257,210円
・インデックスファンドM L P(毎月分配型)	6,328,612円	・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	170,279円
・エマーゼン・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	5,593,790円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマーゼン)	99,902円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	5,344,019円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・世界標準債券ファンド	5,191,662円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・インド株式フォーカス(奇数月分配型)	2,872,528円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グローバル株式トップフォーカス	2,846,134円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・エマーゼン・プラス・成長戦略コース	2,706,787円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジなし)	9,979円
・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	2,532,696円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジあり)	9,979円
・グローバル・ダイナミックヘッジα	2,228,627円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)	9,978円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	2,218,763円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)	9,978円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	2,060,809円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・インデックスファンドM L P(1年決算型)	1,773,909円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・DC世界株式・厳選投資ファンド	1,724,483円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・資産株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	1,462,122円		

(注) 1口当たり純資産額は1.0023円です。

○損益の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

項	目	当	期
			円
(A)	配当等収益		144,077
	受取利息		163,324
	支払利息	△	19,247
(B)	有価証券売買損益		93,845
	売買益		152,596
	売買損	△	58,751
(C)	当期損益金 (A + B)		237,922
(D)	前期繰越損益金		806,434
(E)	追加信託差損益金		2,619,859
(F)	解約差損益金	△	2,661,991
(G)	計 (C + D + E + F)		1,002,224
	次期繰越損益金 (G)		1,002,224

(注) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 損益の状況の中で (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2023年10月13日から2024年10月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。